

平成26年白老町議会議会運営委員会会議録

平成26年11月26日（水曜日）

開 会 午後 3時00分

閉 会 午後 3時10分

○会議に付した事件

1. 議員定数と議員報酬について
 2. 今後の日程について
-

○出席議員（5名）

委員長	大 淵 紀 夫 君	副委員長	本 間 広 朗 君
委員	吉 田 和 子 君	委員	小 西 秀 延 君
委員	山 田 和 子 君	副議長	及 川 保 君
議長	山 本 浩 平 君		

○欠席議員（3名）

委員外議員	松 田 謙 吾 君	委員外議員	前 田 博 之 君
委員外議員	西 田 祐 子 君		

○職務のため出席した事務局職員

事務局 長	岡 村 幸 男 君
主 幹	本 間 弘 樹 君

◎開会の宣告

○委員長（大淵紀夫君） ただいまから議会運営委員会を開催いたします。

（午後 3時00分）

○委員長（大淵紀夫君） 本日の協議事項ですけれども議員定数と議員報酬についてでございます。議会運営委員会として報告の取りまとめをしていきたいというふうに考えておりますが、現在発議として13名、そして14名から15名、それから15名というような形でまだ統一されていないという現状であります。報酬につきましても元の報酬額につきましても全体としては現状維持というふうになっておりますけれども、自主削減をいかにするかということについては協議の途中であります。ここもまた意見の一致を見ると、残念ながらそこまでまだいっておりません。それでいろいろ各会派のご意見を今まで十分で聞いてまいりました。そういう中で15名ということでの一定の動き、まとめまではいったのですけれども最終段階でもう少し調整をしないといけないという状況になってまいりました。理論的な整備は一定限度してありますけれどもそのことを十分考慮していただき、現段階では各会派でもう少し議論をしていただくことができないかというような点できょう議会運営委員会を開きました。ですから動きが若干あった中での話ですけれども、そのところを十分考慮した上で各会派でもう一度この点について議論をしていただき、議会運営委員会としての一定の方向性を出すことができないかどうか、ここをもうちょっと詰めたいたいこう思っているのですけれどもそれぞれの委員の皆様方のご意見を賜りたいというふうに思います。小西秀延委員。

○委員（小西秀延君） 会派かがやきの小西です。これまで議会運営委員会そして全員協議会を重ねてまいりました。私どものほうからも意見がなかなかまとまりづらいところも皆さんに主張をさせていただいておりました。定数においてはある一定の結論を会派の中ではみました。その意見を文章にまとめましたので皆さんにも見ていただきながら、今大淵委員長からありましたとおり各会派でもう一度この中身を協議してほしいというお話もありましたので、私どもの意見もその中に入れていただいて各会派でもご協議をいただきたいと思っております。私どもも皆さんからの多くの意見を各会派そして無会派の方たちから意見をいただいているものも考慮に入れて再度会派会議を開催してこの件については煮詰めていきたいと思っておりますのでただいま資料を配布しますのでどうぞご検討をよろしくお願いいたします。

○委員長（大淵紀夫君） ほかの委員の皆様方のご意見ございます方はどうぞ。 今まで無会派の皆さん、発議をされた全員の合意と見ていい文書、それから各会派の意見、それから各会派のまとめ、そして今かがやきさんから出たもの等々ございます。当然地方自治体が今非常に大変な状況でございます。自主と自立といえますけれども、うちのまちはきょうの11月定例会でもありましたように財政問題、人口問題そして本当に多くの懸案事項がございます。ここを乗り切っていくために本当に議会がどんな役割を果たすのかということが今問われているわけです。ですからそうい

う点でいえば単に町民の意見もちろんこれは大切です、また議員からの意見こういうことでまとめいくというわけにはちょっと今はいかないというふうに思います。そういうふうな状況ですので十分各会派でもう一度原点に返って、主張は主張として構いません、しかし本当に白老の議会、地方自治体が今後どうすべきなのか、二代表制の原則とは一体何なのか、議会が本当に力を合わせて自治体の中で首長と同等の立場で議会が役割を果たすということは一体どうなのか。議会の責任論まで出ている白老町でございます。そういう点でもう一度襟を正してこの定数の問題を中心に報酬の問題を含めて十分なご議論をいただく。

もう1つはやっぱり白老の今の実情これに合った形での議論も必要だと思いますので、そういう点でいえば何度も何度も議論してきたわけですがけれども再度この点でのご議論を賜ればというふうに思います。

議会運営委員会としましてはなるべく全体が一致できるような中身、または今まではなるべく採決を避けて全体が合意できるものを形成するという努力をしてみたりしました。この点については最後まで努力をしながらまとめをしていきたいというふうに考えておりますので、一つそういう点も含めて各会派で再度ご議論願えればというふうに思います。議長とうちの斎藤さんはあすから2日間また留守になりますけれども、あすは議運ありますけれどもここでは議論しません。ですから次回1日の議運の中でこのところをお話したいと思いますので各会派で取りまとめのほどよろしくお願ひしたいと思います。皆さん何かご意見ございましたらどうぞ。議長何かありますか。

○議長（山本浩平君） よろしくお願ひいたします。

○委員長（大淵紀夫君） ほかの委員の皆さん何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（大淵紀夫君） なければそのような形で取り進めをお願ひしたいと思います。それでは日程の関係で岡村事務局長。

○事務局長（岡村幸男君） この日程ですけれども今委員長からお話あったとおり、あすは13時30分から12月会議の一般質問締め切りで内容を見ていただくことになっておりますのでよろしくお願ひしたいと思います。それと報告のまとめについては内容検討について12月1日の10時からということにしてございますのでよろしくお願ひしたいと思います。

最終は予定としては12月3日ということになっておりまして、この日は最終のまとめができたという中で陳情並びに発議の審査と最終的な採決を行うという予定になっておりますのでよろしくお願ひしたいと思います。以上です。

○委員長（大淵紀夫君） ほかございますか。

◎閉会の宣告

○委員長（大淵紀夫君） なければ以上で議会運営委員会を閉会します。ご苦勞様でした。

（午後 3時10分）